

## ◆ サマーキャンプ伊勢 2011 要綱 ◆

3月11日の東日本大震災、福島第一原発の事故で大変な辛苦をなさっていらっしゃる福島県のニュースをネットやテレビや新聞で見るにつけ、心を痛めておりました。特に子ども達が高い放射線の中での生活を強いられているというニュースを知って、同じ子を持つ親として、もし自分たちがそこで生活をしていたらどういう思いをするだろうかと思像してみると、何か力になれないものかといろいろと考えました。同じ思いを抱くみなさんと相談した結果、子ども達を自然いっぱいの伊勢にお招きして、少しの間でものんびりゆっくり、楽しい時を過ごしていただきたいと考えました。楽しい夏の思い出を作っていただけでしたら幸いです。また、福島県のニュースはネットやテレビや新聞では見られても、福島に住んでいらっしゃるみなさんの生のお声というのはほとんどわかりません。みなさんが毎日どんな暮らしをなさっているのか？どんなお気持ちなのか？直接みなさんにお会いしたいと思いました。このキャンプがきっかけで福島と伊勢がつながり、地域間の絆が深まることを願います。また、伊勢の子どもたちと福島の子もたちがつながってそれが、これからの未来へとつながることを願ってやみません。この企画に多くの方が賛同してくださり、ご寄付、物資の提供、ボランティアなどたくさんの方のあたたかい心とお気持ちでこのキャンプが実現いたしました。ご尽力いただきましたみなさまに深く感謝いたします。

**【期間】** 8月2日（火）から10日（水）まで8泊9日

**【場所】** 三重県伊勢市宇治今在家町 高麗広公民館

伊勢市宇治今在家町 高麗広公民館

旧館 和室15畳×2室、板張り10畳くらい

キッチン、冷蔵庫、図書館

ログハウス ロフト10畳くらい その他10畳×2（板張り）

**【運営】** サマーキャンプ伊勢 2011 実行委員会

代表 中村ミキ

副代表 林 恵奈

会計 牛江康子

実行委員 坂本照子（元小学校教員）、上野正美（看護師）、間宮正博（NPO職員）、  
松井高純（元小学校教員）、西根正子（高校教員）、柴原洋一（元教員）、  
三浦美恵、

協力

川岸恭子、久保雄司、杉山勇作、杉山依志登、谷久美子、来田尚親、杉山依志登、平本朝子、加藤サトミ  
西村美智子、茂谷佳子、富山嘉子、北村洋美、その他のみなさん。

協賛/サポート

河口外科様 厚生総合型スポーツクラブ様、伊勢米穀企業協同組合様、山口製麺様、東建ソーシング様  
北尾印刷様、伊勢マリーナ様、高柳商店街様、伊勢料理納入会様、ヒルズマーク様、紅谷様、錦水湯様  
鳥羽水族館様、高麗広地区の皆様  
その他ご寄付いただいた皆様

後援

伊勢市 伊勢市教育委員会

常駐で1-2人（現地責任者） 宿泊スタッフ交代で3-4名 調理担当3-4名

臨時ボランティア宿泊者数名 お昼のボランティアスタッフ

自主管理/自主運営 常駐スタッフ3-4名？ ボランティアスタッフ10名またはいくらかでも。

## 【参加人数】

小学生 10名程度 引率の人5名程度  
福島からの親子合わせて15人程度

## 【日程】

		午前	午後
8月2日	火		福島から到着 夕食
8月3日	水	お部屋作りで楽しもう。	
8月4日	木	伊勢神宮参拝	お風呂ツアー散策ツアー
8月5日	金	二見海水浴 雨の場合 二見観光	
8月6日	土	高麗広ライブとキャンプファイアーバーベキュー	
8月7日	日	神宮の森で林業体験ツアー(雨の場合ららパーク)	
8月8日	月	地元子ども達との交流会 ながしそうめん	
8月9日	火	鳥羽水族館	さよならパーティー
8月10日	水	帰途	
8月11日	木	撤収日	

日程/場所など変更もあります。

虫取り、川遊び、海水浴、キャンプファイア、ライブ、地元の子供達大人達との交流会、自由研究、ワークショップ、トレッキング、洗濯、そうじ、料理(みんなでカレーづくり、バーベキュー)、銭湯ツアー、神宮参拝、観光ツアー、林業体験(高麗広の地元の方が連れて行ってくれるそうです。)

**ライブ** 音楽ライブを開催。

**交流会** 福島の人たち(大人)に生活の様子を語ってもらう。福島と伊勢のネットワークを築く。

**自由研究や絵を描く。**

**ワークショップ** いろいろな講師を呼んで随時いろいろなワークショップを行う。

あまりガチガチに予定を組まないでのんびりと楽しく過ごしてもらおうと思います。

参加/不参加は自由です。体調をみて判断してください。

## 【生活】

### 生活の目的

共同生活を楽しもう。清潔に過ごしましょう。安全に過ごしましょう。平和に過ごしましょう。

決して無理をしない。

### 子どものきまり

こうみんかんのしきちのそとにはこどもどうしでぜったいでない。

はっきりとあいさつをする。ありがとう。ごめんなさい。をいう。

はやねはやおき。

### 大人のきまり

泥酔禁止。常に子どもの様子に気を配る。安全管理。車の運転に気をつける。

### 緊急の場合

ケガ/病気-----河口外科 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町 1539-1.

TEL : 0596-23-2288 (代) FAX : 0596-23-2286.

### 保険証(またはコピーを持参) 障害保険は全員加入

### 掃除

トイレのまわり、台所まわり、ゴミの処分など全員がこころがける。

来たときよりもきれいに返す。

トイレは外にあり簡易水洗です。

## 洗濯・買い物

クリーニングも業者様にサポートしていただきます。お洗濯の必要はございません。  
全ての衣類にお名前を書いてください。

## 通信

携帯電話は圏外となっています。テレホンカード専用緑電話があります。テレホンカードはこちらから準備させていただきます。代表者の方にこちらの様子を毎日報告させていただきます。

## 寝床

15畳敷きの和室が2間に布団を敷いて雑魚寝します。テントも持って行きますのでテント泊も可能です。

## 食事

朝食夕食は基本的にスタッフが作ります。(調理経験者もいます。)

お昼はサポーターさんが弁当を届けてくださることもあります。

その他ガールスカウトの方がバーベキューを企画していただいたり、流しそうめんの企画もあります。

衛生管理には充分に気をつけます。

参加者にはお手伝いもしていただきます。栄養管理には気をつかいますが、基本的に粗食です。

朝 ご飯 汁物 おかず 漬物 卵 納豆 お茶 など

昼 そうめん 冷やし中華 弁当 伊勢うどん おにぎり やきそば など

夜 カレー バーベキュー ハンバーグ 中華 野菜 魚 など

## 生活の場として楽しむ。考える。学ぶ。

---

### 一日の生活

**6時から6時半起床** 寝床をたたむ、身の回りの掃除、歯磨きトイレ ラジオ体操(したい人はどうぞ)

**7時半から** みんなで朝ごはんをつくります。(当番制) かたづけも洗いも全員です。

ご飯、玉子焼き、味噌汁 つけもの 納豆 お茶 (毎日大体同じものがでる)

大人調理係3人 子供3人手伝い(茶碗はこびなど)

**8時半から9時** その日のプログラム開始または自由時間

調理班は昼の準備

**12時お昼ご飯** 昼はそうめん、伊勢うどん、おにぎり、やきそば、など。

**3時ごろ** 昼寝

夜ご飯のしこみ 調理係3人 子供3人手伝い(じゃがいもの皮むきなど)

**6時ごろ**

晩ご飯

その夜のプログラム成り行きで基本9時に全プログラム終了。6日の日を除く

8月6日 広島の日。広島と311の震災のための祈り。高麗広ライブ。

布団敷き、着替え、歯磨き、のち10時までには就寝

---

## その他

そうじ、あとかたづけなどはみんなでする。

来たときよりもきれいになって帰る。

山にもゴミが落ちているので清掃しよう。

みんながうまく生活するには何がひつようか。

自分たちできまりやスケジュールをつくる。

子どもたちどうしていろいろな話をする場所をつくる。

(自分の経験や好きなことなどいろいろな話をする。)

朗読会、友だちの顔を描く 絵本をつくる。

いろいろな講師を呼んでいろいろな事を学ぶ。

プログラムの参加/不参加は自由です。

## 持ち物など(全てに名前を記入してください)

- バック 1 全体の荷物を入れる。ボストンバックやスポーツバックで可
- リュックサック 1 活動のときに必要なものを入れる。15ℓ 程度のもの
- 下着 日数分
- 靴下 日数分 1組くらい余分があるとよい。
- 長袖のシャツ 適当 朝夕冷え込みます。
- ズボン 適当 乾きやすく、動きやすいもの。
- 水着、水泳帽 1 学校で使用しているもので結構です。
- 帽子 各1 色は黒は不可 (ハチ対策。ハチは黒い帽子に寄って来ます)
- パジャマ 1 トレーナー、ジャージでも可。
- タオル 適当 必要に応じた数。
- 雨具 (カッパ) 1 セパレートタイプの丈夫で動きやすいもの。
- 運動靴 1 普段から履きなれているものを履いてきてください。
- 薄手の長そでシャツ 各1 海での活動時に必要。日焼け防止のため。
- 濡れてもよい靴 1
- 傘 (おりたたみ)
- ハミガキセット、お風呂セットなど。
- 日焼け止め (必要な方)
- 保険証のコピー
- 懐中電灯

## 【安全管理とリスク】

野外活動にはある程度のリスクが伴います。ケガや虫さされ暑さなど。活動フィールドの下見と対策、危険を最小限にするための安全対策を講じておりますが、設備、備品、活動において危険や事故がないということを保証することはできないということをお知らせいたします。

また、万が一に備えて主催者側で下記のとおり一定の傷害保険に加入します。(疾病は適用されません。)

有事の際は、主催者側の過失の有無にかかわらず、その保険によって補償あるいはお見舞いいたします。

※キャンプ期間中の通院につきましては、保護者の方のご負担となりますので、ご承知ください。

※スタッフ等の指示に従わないで起きた事故、お子様同士の喧嘩(悪ふざけを含む)による事故、インフルエンザ・アレルギーによる事故、その他出発前・解散後の事故については一切の責任を負いかねますので、お子様への事前のご注意をお願いいたします。

## 【参加費用とアクセス】

キャンプでの朝昼夕食及び海水浴、お風呂などは

全てサポーター様のご寄付とボランティアによって賄われ無料です。

おやつ、おみやげなどは自己負担となります。

交通費は新幹線での往復費用全額を主催者側にてご負担させていただきます。

アクセス方法とおおよその料金は以下の通りです。

交通機関等に関しましては主催者側の旅行会社にて手配させていただきます。

福島—伊勢交通費		
	福島—東京—名古屋	約 20,000 円
新幹線+近鉄利用	名古屋—伊勢	約 3,000 円 (近鉄特急)
		23,000 円

## 【個人情報保護】

参加者より取得した氏名、年齢、住所等の個人情報は

お客様の同意を得た者以外の第三者に提供、開示等一切いたしません。

キャンプ開催中に撮影しました写真、ビデオなどにつきましては主催者側でHPやパンフレットなどの広報活動のために使用する事がございます。(撮影は原則主催者のみ行います)あらかじめご了承ください。ただし、氏名・住所は掲載・公開いたしません。

キャンプ期間中にテレビ、新聞などの取材がある場合もございます。その際には氏名などが掲載される場合もございます。あらかじめご了承ください。

テレビ、新聞などの取材が開始された後に、放送、取材を拒否することはできません。

写真、ビデオなどの使用に際し、不都合のある方は予め(キャンプ開催まで)当センターまでご連絡ください。